

日時 平成19年3月3日(土)
午後1時30分～午後3時

場所 セシオン杉並 1階 談話コーナー

応募方法 当日、直接会場へ

出演者 杉並フィルハーモニー管弦楽団 有志
区内在住・在勤・在学の方

参加費 無料

定員 100名

問合せ 当センターへTEL 03(3317)6614

おひなまつりのひと時を、クラシックから童謡、民謡まで懐かしい曲、想い出の曲を管弦楽の演奏で楽しんでみませんか?

ふれあい音楽会「おひなまつりコンサート」



明けましておめでとうございませう。
春日頃より地域の皆様を始め、行政並びに地域諸団体の格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
地域の皆様方のコミュニケーション広場として、セシオン杉並は開設十九年、和田区



新年のご挨拶

高円寺地域集会所施設運営協議会
会長 秋澤 博之

民集会所は十二年目を迎えました。新たに昨年四月より「高円寺北区民集会所」が加わりました。これから皆様方のコミュニケーション活動の場としてご利用頂きますようお待ち申し上げます。
昨年十月、高円寺運協委員の改選に当り、智将横尾前会長の後任として不肖秋澤が選任され、新メンバーを加えた三十二名でスタート致しました。諸先輩が築き上げたセシオン杉並の更なる発展を目指し、全委員「ボランティア精神」で総力結集し、皆様方のコミュニケーション広場として喜んで頂けるよう頑張つて参る所存でございます。
何卒本年も引き続きご支援、ご愛顧をお願い申し上げます。

きたーきたー高円寺まつり 作品展示グループ 募集!!

開催日時
平成19年2月24日(土)
午前10時～午後3時

場所
高円寺北区民集会所2階
杉並区高円寺北3-25-9

募集内容
・パネル(360cm×90cm)5組
・つくえ(180cm×135cm)4組
・飾り棚(高さ70cm)
(370cm×35cm)
+ (180cm×90cm)1組

申込みは...

①グループ名、代表者名、連絡先
※日中連絡できる電話番号

②展示作品内容

③展示場所 パネル・机・飾り棚
※いずれか一つを明記

④締切 平成19年1月22日(月)必着

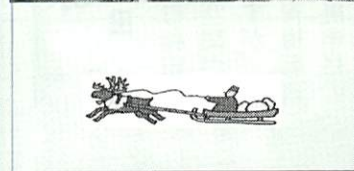
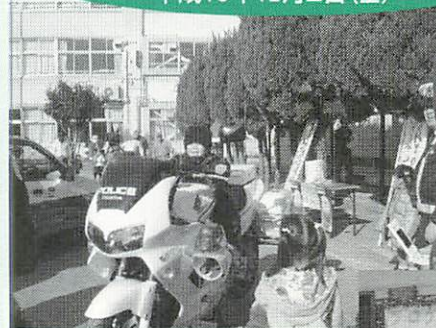
⑤往復はがきにてご応募下さい
*応募多数の場合は抽選となります。

応募問合せ先

〒166-0011
杉並区梅里1-22-32
高円寺地域集会所施設運営協議会
きたーきたー高円寺まつり宛
TEL 03(3317)6614

あわてんぼうのクリスマス会 2006

於：和田区民集会所・和田小学校体育館
平成18年12月2日(土)



マリ・クリステイヌの講演会

☆講演会テーマ
「女性の社会参加・男性の家庭参加」

於：セシオン杉並
3階8・9・10集会室
平成18年12月10日(日)



**ロッカー及びレターケースの
申込みについて**
現在お使いいただいているロッカー及びレターケースは、すべて平成19年3月31日をもって使用期限切れとなります。

対象 高円寺地域区民センターを拠点として活動している団体

募集個数 ロッカー 144個
レターケース 168個

申込み方法 ロッカーまたはレターケースのどちらかをお選び下さい。1グループにつき、どちらか1個限りといたします。往復ハガキに「ロッカー希望」または「レターケース希望」と明記し、団体登録名・さんかねつと団体登録番号(8ケタ)・申込者名・住所・電話番号を記入し、返信用ハガキに郵便番号・住所・氏名をお書き下さい。

申込み先 〒166-0011
杉並区梅里1-22-32
高円寺地域集会所施設運営協議会
電話 03-3317-6614

締切日 平成19年3月5日(月) 必着

使用期間 平成19年4月1日～平成21年3月31日

*お申込多数の場合は抽選となります。
*現在ご利用のロッカー及びレターケースの収納物は平成19年3月31日までに引き取り下さい。
なお、引き取り期日後の収容物については、当方では責任を負いかねますのでご了承ください。

あなとこ、こんなところ 地域の身近な 歴史スポット ⑫

懐かしの鉄管原

原田 弘

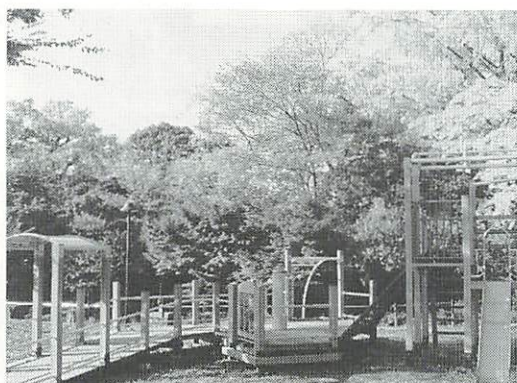
戦前までは、私どもの住む和・高円寺には草原と呼ばれる空間があつちこつちにあつたのですが、主なもの二つ紹介します。今青梅街道と環七の交差点の北側に「庚申様の原」という広い原があり、夏には余興などが行われ蚊に喰われながら見に行ったものです。

この北隅にはケヤキの大きな木があり、その根本に庚申堂があり、いつもお花がありました。今この複数の庚申堂は環七の東側に移されています。又このお堂の脇に鉄の火の見櫓が立って、上に半鐘が吊ってありました。



高円寺南1丁目庚申堂

さてここでは「鉄管原」について述べたいと思います。この地は今のセシオン杉並と、そ



梅里公園から見た真盛寺の森

の南側にある都営住宅、梅里公園で真盛寺の門前までの広い地域でした。ここに昭和の初め荒玉水道（玉川から北区へ）が設けられたが、その工事拠点としてこの原っぱが利用されバラック作りの建物があった。工事終了と共に取り払われ元の原っぱになってしまいました。名前だけは「鉄管原」と残ったのです。セシオン杉並の処は草野球のグラウンドになっていましたが南側はそのまま、子供たちの絶好の遊び場、源氏とか平家という大型のバツヤらギンヤンマなどが飛び、蚕糸試験場の白衣を着た職員が生糸の先を結んでトンポの目の前に投げ、食い付いて落ちるのを捕まえていました。時に兵隊が機関銃や大砲を訓練で空砲を撃って人々を驚かせたこともありました。



真盛寺入口

戦時色が濃くなると、ここで警防団の人などが退役軍人の指導でよく訓練をしたものです。しかし周辺には二階以上の建物はなく、夕暮れになると富士山が森などの間からよく見えました。

やがてこの原の北側に杉並第十小学校ができました。旧杉並村にできた小学校はみな杉並と呼称し、その十番目に出来たものですが、昭和二十年五月二十三日夜の空襲で短時間に全焼してしまいました。そして二日後の二十五日の山の手大空襲では周辺が大被害を受けましたが、この時人々は、この杉並小学校の焼け跡に避難するなどこの鉄管原は多くの人々の命を救いました。今、草原の面影はまったくありません。ただ真盛寺の森のみは昔のままです。昭和の一桁の鉄管原を思い出すために記してみました。

原田 弘氏
杉並郷土史会会長・(元)日本歴史学会会員・杉並区文化財保護指導員・日本ペンクラブ会員



- 日時 平成19年3月17日(土) 午前9時30分～午後1時30分
- 会場 セシオン杉並体育室 (地下一階)
- 内容 講義と実技(後日認定証交付)
- 講師 杉並消防署職員
- 対象 区内在住・在勤・在学の中学生以上の方
- 定員 三十名(抽選)
- 参加費 一〇〇円(保険料含む)
- テキスト代 一、四〇〇円(任意)
- 申し込み方法 往復はがきで2月26日(月)(必着)までに当センターへ

いざという時の 救急法 (AEDの講習を含む) (普通救命救急法講習会)

1 ザ・じどうかん

高円寺北児童館

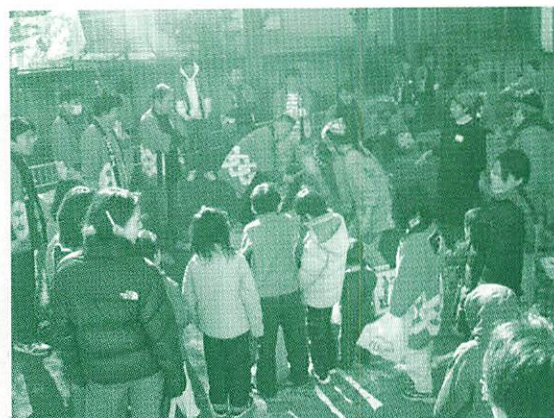
児童館では、0～18歳の子もたちが、いつでも遊ぶことができます。親子が地域の中で、楽しく元気に過ごせるよう、活動や自主的な遊びを支援しています。

高円寺北児童館は、昭和44年8月の開館以来、地域の中の遊び場として活動してきました。また館内の学童クラブでは、保護者が就労などにより昼間留守になる家庭のお子さんをお預かりしています。平成14年9月にはスロープやトイレなどの設備を改修し、杉並区としてはじめての重度重複障がい児学童クラブの運営



どうぶつえん

を始めました。児童館の午前中は、乳幼児親子のための「ゆうキッズ」を実施し、年齢に合わせたプログラムを行っています。おしゃべりしながらの昼食は、親子ともに楽しいひとときになっています。



もちつき会

午後は、小学生たちが遊戯室でドッジボールやカタキ、図工室ではパンパーや工作、庭ではバドミントンなどで元気に遊んでいます。毎日4時30分から行っている「くおむしタイム」は低学年から高学年、障がい

児も元気に走り回り、人気の行事となっています。

子どもたちは、いろいろな日常生活や「こどもえんにち」「もちつき会」「お茶に親しもう」などの季節行事の中で、地域の皆さんの協力をいただきながら、貴重な体験をしています。11月24日の「わくわく動物園」では、ヤギ・モルモット・アヒル・ウサギなどに餌をあげたり、だっこするなど、ゆつたりとした時間を過ごしました。また、障がいのある子どもとない子どもが活動する「わくわくグループ」では、互いを思いやりながら楽しく過ごしています。

これからも、児童館は子どもたちが地域の中で、安心して過ごせる居場所となるよう、努めていきたいと思っています。



一年生歓迎会



わい！わい！ わだまつり2007

日時 4月28日(土) 午前10時～午後2時

会場 和田区民集会所、和田障害者交流館、和田小学校東校庭、西校庭、体育館

主催 高円寺地域集会施設運営協議会 杉並区障害者団体連合会

詳しくは次号153号で紹介します。



次号153号は 3月20日 発行予定です